

平成 20 年 12 月 1 日

長岡市教育委員会（定例会）会議録

長岡市教育委員会

1 日 時 平成 20 年 12 月 1 日 (月曜日)

午後 1 時 30 分から午後 4 時 15 分まで

2 場 所 長岡市教育委員会会議室

3 出席委員

委員長 大橋 岑生 委 員 内藤 博子

委 員 中村 美和 教育長 加藤 孝博

4 職務のため出席した者

教育部長 野口 正巳 教育総務課兼学務課長 押見 康雄

学校教育課長 腮尾 理 子ども家庭課長 矢沢 康子

保育課長 若月 和浩 中央公民館長補佐 岩野 守男

中央図書館長 小野田 信子 科学博物館長 山屋 茂人

教育センター所長 山岸 文夫 学校教育課主幹兼管理主事 星野 和人

5 事務のため出席した者

教育総務課庶務係長 長谷川 雅泰 教育総務課庶務係 永井 圭子

6 議事日程

日程	議案番号	案 件
1		会議録署名委員について
2	第 44 号	平成 20 年度 12 月補正予算について
3	第 45 号	平成 21 年度当初予算の要求について

7 会議の経過

(大橋委員長) これより教育委員会 12 月定例会を開会する。

◇ 日程第 1 会議録署名委員について

(大橋委員長) 日程第 1 会議録署名委員の指名を行う。会議録署名委員については、会議規則第 44 条第 2 項の規定により、中村委員及び内藤委員を指名する。

◇ 日程第 2 議案第 44 号 平成 20 年度 12 月補正予算について

(大橋委員長) 日程第 2 議案第 44 号 平成 20 年度 12 月補正予算について を議題とする。事務局の説明を求める。

(腮尾学校教育課長) 去年度から始まった県の事業である新潟っ子スキー体験拡大パイロット事業に関しての補正予算であり、歳入歳出ともに同額で計上したものである。昨年度は上小国小学校で実施し、今年度は浜海小学校の 6 年生 46 人が参加する予定である。

(矢沢子ども家庭課長) 平成 19 年度障害者介護給付費負担金等の返還金や、子育ての駅千秋（仮称）の開設に伴う備品購入費や看板設置工事費等の補正予算である。また、予防接種の接種率を見ながら補正対応を考えていた、麻しん風しん混合接種費であるが、今年度接種することになっている中学 1 年生が 68.5 パーセント、高校 3 年生が 58 パーセント接種している。この数字は 9 月末現在のものであり、今後さらに摂取率が上がっていくと考えられるので、補正予算を要求するものである。

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

(大橋委員長) ないようなので、これより採決に移る。本件は原案のとおり決定することに異議ないか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

(大橋委員長) 異議なしと認める。よって本件は原案のとおり決定した。

◇ 日程第3 議案第45号 平成21年度当初予算の要求について

(大橋委員長) 日程第3 議案第45号 平成21年度当初予算の要求について を議題とする。事務局の説明を求める。

(野口教育部長) 新年度当初予算の政策的経費がまとまったので、各課から順次説明させていただく。

(押見教育総務課長) [議案書により説明]

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

(大橋委員長) パソコンの設置5ヵ年計画とあるが、1人に1台ずつとは教員1人に1台というものか。

(押見教育総務課長) そうである。

(中村委員) 桂小学校の校庭芝生化計画というのは学校から要望があったものか。

(押見教育総務課長) 地域の協力が得られるという条件と、グラウンドの現状から学校が要望したものである。

(大橋委員長) 小・中・養護学校の遊具改修については基準変更によるものか。

(押見教育総務課長) 今年度に基準の改定があり、今年度すべての遊具の点検を行ったところ、大部分の学校において新基準に適合しない遊具があったため、現在使用を禁止しているものが多数ある。今回要求する予算は、その遊具の移設や、改修等にかかるものである。

(大橋委員長) 他にないようなので、引き続き事務局の説明を求める。

(押見学務課長) [議案書により説明]

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

(大橋委員長) ないようなので、引き続き事務局の説明を求める。

(腮尾学校教育課長) [議案書により説明]

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

(加藤委員) 3点お願いがある。1点目は、熱中・感動・夢づくり教育の各事業を実施した際に、学校現場、教員が助かったという表現、報告が多かったが、事業を計画するときには、教員ではなく、子どもたちにどのような影響があるか、どのような効果があるかをまず考えてほしい。2点目は、就学指導時のリーフレットを作成するのは良いが、就学指導は本来学校側が保護者に説明するものである。是非今後は、作成したリーフレットを生かすための指導をしてほしい。3点目は、長岡市の人材教育において、英語の授業だけではなく、長岡に関する歴史・文化・伝統を伝える「長岡学」を授業に取り入れてほしい。

(中村委員) トレーディングゲームが教員の負担が大きいということで来年度はなくなるということだが、生の社会体験ができることで、子ども達にはとても評判がよかったので、なくなるのは残念である。被災した経験を伝えるために、山古志の子どもが三宅島に行く際に負担金があるようだが、行く対象者は小・中学生全員か。

(腮尾学校教育課長) 三宅島に行くのは希望者だけである。

(大橋委員長) アシスタントティーチャーと介助員の違いは何か。

(腮尾学校教育課長) アシスタントティーチャーは教員の補助を行い、介助員は障害を持つ子どもの介助を行う。

(大橋委員長) アシスタントティーチャーも介助員も市単独の事業で、一般財源から支出するのか。

(腮尾学校教育課長) アシスタントティーチャーは市単独の事業であるが、介助員については国の地方交付税の対象になっている。

(大橋委員長) 特別支援に関する介助員はこれからも増えていくのか。

(腮尾学校教育課長) 今年度、すこやか応援チームが出来たので、就学前に障害を発見することによって、就学後にかかる介助を減らすことができる可能性もある。

(大橋委員長) 研修会は行っているのか。

(腮尾学校教育課長) アシスタントティーチャー、介助員ともに、1年に2回研修会を行っている。

(大橋委員長) 学校図書館活性化事業について、学校に派遣されているのは中央図

書館の職員か。

(腮尾学校教育課長) 中央図書館の嘱託司書であり、20年度は21人が派遣されている。

(大橋委員長) 他にないようなので、引き続き事務局の説明を求める。

(矢沢子ども家庭課長) [議案書により説明]

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

(内藤委員) 現在放課後児童クラブの児童厚生員は何人か。

(矢沢子ども家庭課長) 120人ほどである。

(内藤委員) 児童何名に1人の配置か。

(矢沢子ども家庭課長) 県の要綱では児童概ね10人～20人で1人の配置だが、実際そのとおりにはいっていない状況である。

(大橋委員長) 報酬の増額はコミュニティセンター長兼務の児童館長、単独の児童館長両方対象か。

(矢沢子ども家庭課長) 兼務、単独両方対象である。コミュニティセンターとしての業務が非常に増えているため、その責務に見合った報酬が必要であるということから、増額をするものである。

(大橋委員長) 他にないようなので、引き続き事務局の説明を求める。

(若月保育課長) [議案書により説明]

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) ないようなので、引き続き事務局の説明を求める。

(岩野中央公民館長補佐) [議案書により説明]

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) ないようなので、引き続き事務局の説明を求める。

(小野田中央図書館長) [議案書により説明]

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) ないようなので、引き続き事務局の説明を求める。

(山屋科学博物館長) [議案書により説明]

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

(大橋委員長) 科学博物館の事業については、大変価値があり、歴史的であり、地道な活動をしているが、いろいろな形でイベントを実施していただき、広く市民に知ってもらおうようPRしてもらいたい。

(大橋委員長) 他にないようなので、引き続き事務局の説明を求める。

(山岸教育センター長) [議案書により説明]

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) ないようなので、これより採決に移る。本件は原案のとおり決定することに異議ないか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) 異議なしと認める。よって本件は原案のとおり決定した。

(大橋委員長) 以上をもって、本日の日程は終了する。

(大橋委員長) 本日は、これをもって閉会とする。

会議の次第を記載し、その相違ないことを証するために署名する。

長岡市教育委員会委員長

長岡市教育委員会委員

長岡市教育委員会委員